

やつしろ市議会だより

平成25年3月定例会



▲熊本県市議会議員研修会（2月21日熊本市において開催）

主 な 記 事

- ◎3月定例会の流れ……………2
- ◎各常任委員会報告……………3
- ◎質疑・一般質問（19人が登壇）……………5
- ◎意見書提出……………11
- ◎3月定例会採決結果一覧……………12～13
- 《特集》
- ◆【市議会からの提言】市議会から
市長へ提言書を受けての対応状況……………14
- ◎編集後記……………16

第31号

平成25年5月1日発行

編集・文責

八代市議会
広報委員会

☎0965-32-5984
（市議会事務局）

3月定例会の流れ（会期25日間）

月 日	会議名	内 容
2月25日（月）	本会議（提案理由）	・ 市長より平成25年度一般会計当初予算を含む議案55件が提案
3月4日（月）	本会議（質疑・一般質問）	・ 19人が登壇し、議案及び市政について質疑・一般質問 ・ 7日（木）に市長より、4件の追加提案 ・ 各議案を関係常任委員会に付託
5日（火）	〃	
6日（水）	〃	
7日（木）	〃	
11日（月）	建設環境委員会	・ 付託議案を各常任委員会で審査 （継続審査となっている請願陳情含む）
13日（水）	文教福祉委員会	
14日（木）	経済企業委員会	
15日（金）	総務委員会	
21日（木）	本会議（討論・採決）	・ 各常任委員会委員長より審議結果報告後、採決 ・ 市長より、人事案件1件が追加提案され、採決 ・ 発議案第8号が提案され、採決 ※各議案の採決結果については、12～13ページを御参照ください。

平成25年度一般会計予算 517億1970万円

○乳幼児・こども医療費助成事業

2億5079万3000円

医療費助成の対象を「0歳から就学前まで児童」から「0歳から小学3年生までの児童」へ一部変更するもの。

※平成25年10月診療分より変更予定

○特別支援学校校舎等改築事業

3億2202万5000円

八代養護学校においては、耐震診断の結果3棟の校舎が改築となったが、敷地が狭く現敷地だけでは改築が困難であるため、南側の用地を購入し、小・中学部の校舎等の改築を行い、教育施設として安全で快適な教育環境の整備を図るもの。

○衛生処理センター延命化補修工事

7252万2000円

衛生処理センターは、昭和35年9月に供用開始し、その後、昭和44年に増設を行い、ことしで44年目を迎えており、経年劣化に伴う処理設備の老朽化が激しいことから、延命化のための補修工事を行うもの。

平成25年度特別会計予算

378億1612万円

平成25年度企業会計予算

15億5002万円

など

議案・発議案など61件を議決

委員会報告

すべての議案を本会議できめ細かく審議することは効率的ではないため、本市議会においては、四つの常任委員会に付託され審議がなされています。これらの委員会で審査・調査を行った結果は、委員長から本会議において報告が行われます。

ここでは、三月二十一日に行われた委員長報告を抜粋して掲載いたします。

建設環境委員会

◆平成二十五年度八代市一般会計予算・可燃性一般廃棄物処理委託について

問 以前、本委員会において、平成二十五年度から大牟田・荒尾清掃組合のRDF化施設へごみ処理委託する予定であるとの説明があつていますが、今回の一般質問の中で、その施設より処理単価の安い受け入れ施設があるとの議員発言があつた。大牟田・荒尾清掃組合との処理委託に関する協議はどの程度まで進んでいるのか

答 本件は、昨年一月十六日の市議会全員協議会で議員からのRDF化施設への処理委託の提案を受けて進めてきたもので、約一年間、再三にわたり協議を重ねた結果、今回、

処理委託を承諾いただいたことから、本年二月十八日に、関係する荒尾市と大牟田市に市長が直接出向き、お礼を述べ、あわせて、処理単価の提示がなされたところである。

なお、一般質問で議員から提案いただいた施設を調査した結果を報告すると、当該施設は年間処理量が約四万八千トン、現在の施設稼働率は五四％で、今年度、他市から七力月間、約二千五百トンのごみを受け入れており、委託費はトン当たり二万四千四百円である。本積算根拠としては、最低限のランニングコストであるコークス代等で約一万六千円、これに地元対策費、電気代、飛灰処理費用等を上乗せして算出している。ただ、これが短期間の受け入れであること、受け入れ量自体が年間処理計画の五％程度であるということから、施設の減価償却費の上乗せはしなかった。また、受け入れに関しては、事前に約一年半の協議を行っている。仮に、本市が受け入れをお願いした場合、予算案の作成、ごみ質のチェックなどで最低一年程度は事務協議の時間が必要とされ、委託費に関しては、同組合からは、当該施設へ持ち込むことを前提とした正式な協議を行わなければ、金額を提示することはできないとの内容であつた。

その他の主な質疑

○九州新幹線の騒音・振動調査を職員でできない理由について

文教福祉委員会

◆平成二十五年度八代市一般会計予算・乳幼児・こども医療費助成について

問 県内他自治体の子供医療費助成制度の実情について

答 平成二十四年十月一日時点の助成対象年齢は、高校三年生までが二町、中学三年生までが二十二市町村、小学六年生までが十三市町村、小学三年生までが五市、就学前までが三市という状況である。確かに、助成対象年齢は、他自治体に遅れをとっているものの、他市町村では一部負担金をとっているところもあり本市は完全窓口無料化に、取り組んできたところである。

意見 窓口の完全無料化は別として、他自治体と比較し、助成対象年齢にこれだけの開きがある現実を重く受けとめてもらいたい。本市が県南の第一都となるため、十年後、二十年後を見据え、人口増加につながる子育て支援をするためにも、医療費無料化の年次計画を示すぐらいの意気込みをもった予算提案を望む。

その他の主な質疑

○体罰に関する指導体制について

経済企業委員会

◆平成二十五年 度八代市一般会計予算・くまもと県表復興支援事業負担金について

問 平成二十四年度の事業実績について

答 まず、東日本大震災の被災地内において、QRコードつき熊本県産豊表の使用者への熊本県産農産物の提供については、当初、宮城・福島・岩手三県合わせて二千五百件分を予定していた。しかし、事業実施が、昨年の十一月中旬からの短期間であったこと、また、募集時期が冬期になってしまい募集が進まなかったこと、さらには、東北三県の豊業者への事業周知が三分の一度しか進まなかったことなどにより、本年二月二十七日現在において、三百六十件の支援にとどまっている。

次に、公共施設への豊表張りかえについては、宮城県が三十三施設、福島県が十九施設、岩手県が三施設の合計五十五施設で千三百十畳分の張りかえを順調に実施することができた。また、事業の周知については、熊本県いぐさ・豊表活性化連絡協議会事務局職員が、現地を巡回しながら、公共施設の豊表張りかえ状況や豊業界への聞き取り調査等を行い、現在、その調査結果を取りまとめているところである。この調査結果については、今後の事業展開に有効活用する予定である。

その他の主な質疑

○農業後継者育成支援事業補助金の補助対象範囲について

○まちづくり交流基金の活用方法について

総務委員会

◆平成二十四年度八代市一般会計補正予算・第十号・市債について

問 今回の補正総額約三十二億円のうち、市債で総額約十五億円計上されているが、近年、計画的に起債を抑制している中、新市財政計画との整合性はどのように考えているのか

答 今回の補正予算は、国の大型補正予算を伴う緊急経済対策を踏まえ、本市としても、経済の浮揚を図るため、国の施策に積極的に呼応して、計上するものであり、財源としては、地方交付税措置がある比較的可利な起債を活用するものである。平成二十五年度事業を前倒して実施することで、平成二十四年度の起債総額は一時的にふえるものの、平成二十五年度の起債総額と合計して、二力年度で勘案し、全体的には、起債の減少傾向を維持していきたいと考えている。

問 全体的には、二力年度の起債総額で調整していくことであれば、平成二十五年度の起債は抑制されることになると思われるが、今回の補正予算において、そういった財政的な面から事業申請をちゅうちょした部分があったのではないかと

答 今回の国の大型補正予算に伴う事業については、当初、例えば、事業費の二分の一は国からの補助があるものの、その残りの部分については、どのような手当てがあるのか判明していなかったため、若干ちゅうちょした部分があったことは事実である。しかし、その後、交付金や起債に対する国の交付税措置の方針が打ち出されたことから、各事業課において、当然、今回の補正予算に係る事業は新年度への繰り越しとなることもあり、それぞれ対応可能な事業量を勘案した上で、必要な事業の補助申請を行った結果、今回の補正予算を提案しているものである。

意見 新市財政計画の目標を達成することができるよう、平成二十五年度末の起債残高を抑制する方向で、努力していただきたい。

その他の主な質疑

○地域おこし協力隊事業の概要について

○地域防犯灯・街路灯整備事業補助金に係る設置基数と充足率について

質 疑

一 般 質 問



議案に対する質疑と市政の各般にわたる一般質問は、3月4日から7日までの4日間、19人が通告・登壇し、幅広い活発な議論が展開されました。

主な質問のあらましと答弁の要旨は、次のとおりです。

行 政 関 連



橋本 幸一

質問通告

- 深刻化する健康被害への本市の対応について
- 新年度の八代港港湾計画について
- 緊急経済対策の本市の取り組みについて
- フードバレー構想について

◆フードバレー構想について

問 県は、蒲島知事二期目の県南振興の柱としてフードバレー構想を推進しているが、本市はこれまで県とどのような協議をされてきたのか。また、本市はフードバレー構想に対してどのような基本方針で臨まれるのか問う。さらに、フードバレー構想の推進にどのような組織体制で臨まれるのか。また、これまでどのような活動をされてきたのか問う。

答 **企画戦略部長** 県の構想発表を受け、これまでの間、この構想に対する市の考え方を県の幹部にお伝えし、県八代地域振興局及び氷川町の関係職員と勉強会を立ち上げ、県の取りまとめの進捗状況の把握や全国の先行事例等の調査を踏まえ、どのような提案、対応ができるか検討を重ねてきた。県の構想を踏まえつつ、広域高速交通の要衝であること、第一次産業の生産母体が整っている等の本市の強み・優位性を十分に生かし、県南地域において中心的役割を果たしていきたい。

質問通告

- スポーツ施設に特化した新八代駅前構想について
- デイジー(DAISY)教科書の活用について
- 視覚障害者誘導ブロック設置事業について



太田 広則

◆スポーツ施設に特化した新八代駅前構想について

問 九州新幹線全線開通からはや二年、新八代駅の利用客増加や駅前開発を見ると、その効果はほど強く強い危機感を持つ。本市は有名アスリートの輩出も多く各種スポーツも盛んで、武道館の移設も検討中と聞いている。思い切って新八代駅前にスポーツに特化した施設を集約し、多くの人を新八代駅に呼び込むような考えとその構想はないのか市長に問う。

答 **市長** 新八代駅周辺ではこれまで道路等の基盤整備を実施し、徐々に民間企業の進出も見られている。本市が掲げるスポーツによるまちづくりのためにはまだまだ施設も不足しており、県南運動公園の施設整備の充実なども県に要望しているところであり、新駅周辺はその際の有力な候補の一つになると思う。また、市が抱える喫緊の課題としては武道館の移転建設があるが、建設用地については新八代駅周辺も視野に入れ、総合的に判断していきたい。



幸村 香代子

質問通告

- 微小粒子状物質PM_{2.5}への対応について
- 燃やすごみの減量化について
- 住民自治における地域協議会・設立準備委員会の委員構成について

◆住民自治における地域協議会・設立準備委員会の委員構成について

問 各校区で住民自治の検討が進み、組織づくりが進められている。住民自治は、自分の住む地域をどのようなまちにしたいのか、みんなが協議しながらつくるものである。そして、その中心となる組織は、さまざまな人たちで構成されることが望ましいと考える。そこで、現在の地域協議会・準備委員会の委員の構成の中で、女性の割合と見える課題を問う。

答 市民協働部長

地域協議会や設立準備委員会の委員は、地域の総意としてさまざまな地域課題を解決し、地域の個性や実情に応じたまちづくりを実現していくための構成となっている。しかしながら、十四校区の設立準備委員会の女性委員の割合は一七・三％、五校区の地域協議会の女性委員の割合は一・三％と女性の登用率が二〇％に満たないのが現状である。今後、地域づくりに女性や若者世代の視点や意見を生かせるよう広く委員や役員への参画をお願いしていく。



中村 和美

質問通告

- 二見地区振興について
- 日奈久中心街の防火対策について
- まちづくり交流基金について

◆日奈久中心街の防火対策について

問 日奈久消防分署建設に、さまざまな地元校区民の皆様の不安や不信の声が聞こえる。その一つが、日奈久町なかの防火対策であると本議員は思う。町なかは、住宅密集地であり、火災でも発生したら、大変な事態となる。まず、分署建設より、早急に、町なかの防火対策を考えてもらいたいと思うが、町なかの今後の防火対策について部長へ伺う。

答 市民協働部長

日奈久の中心街は防火地域に指定されており、木造の建物が多く、密集度などから火災の危険性が高い。現在、消火栓や防火水槽は設置されているが、これらの設備を生かす条件が整っていない。そこで、校区長や市政協力員及び消防関係者と協議し、初期消火に必要な消火栓用ホースや筒先を収納する格納箱を、優先度の高い場所から配備することとした。また、初期消火能力の向上を図るため、地元消防団や消防署と連携した住民参加型の訓練も実施していく。



百田 隆

質問通告

- 企業誘致について
- フードバレー構想について

◆フードバレー構想について

問 蒲島熊本県知事が選挙公約の一つとして県南地域の振興を図るため、フードバレー構想を掲げられた。この構想は農業等第一次産業を商品化するなどして県南地域を活性化しようという施策である。この構想に対して本市の対応を問う。

答 企画戦略部長

県の構想発表を受け、それに対する市の考え方を県の幹部にお伝えし、県八代地域振興局及び氷川町の関係職員と勉強会を立ち上げ、県の調査と同時並行的に検討を重ねてきた。知事から推進母体となる協議会の立ち上げ等の表明があり、近く公表される県の構想の展開によって、より具体的な方策を講じていきたい。総合計画後期基本計画に新規の取り組みとして位置づけており、今後も重点的に推進してまいりたい。また、本市の強み・優位性を生かす調査を実施したい。



前垣 信三

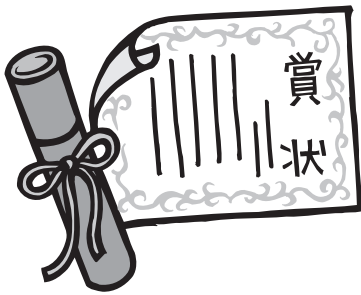
質問通告

- 「なんでも日本一運動」提案について
- 松浜軒の改修予算について
- 八代市職員の特殊勤務手当について
- 厚生会館の運営について

◆「なんでも日本一運動」提案について

問 あいさつ日本一運動も市民に周知されるようになったので、ジャンルにこだわらず日本一になった個人・団体の展示コーナーを設け一年間顕彰し、以降は永久保存記録とする。八代市のホームページ上でいつでもどこでも検索ができるシステムを構築してはどうか。展示場所としては松中記念館を有効活用し、来館者の増加も期待できると思うが判断を問う。

答 市長 「日本一」となった市民の記録の収集や功績をたたえるための整備については、費用も少なく済むことから、前向きに取り組む。



亀田 英雄

質問通告

- 荒瀬ダム撤去問題の諸課題について
- 山間地域の対策について
- 平成二十五年度当初予算の編成について

◆山間地域の対策について

問 これまでの一般質問の答弁で、「山間地域をどのように振興していくかということ」は、本市にとっても重要な課題であり、定住促進を初めとする総合的な振興策、地域が頑張れる仕組みづくりを検討していきたい。課題を全庁的に共有し、対策を見出すための検討プロジェクトを発足させる予定である。」と述べている。最新の取り組み状況を問う。

答 企画戦略部長 平成二十四年十月に八部二十九課で「八代市定住促進検討会」を発足。「定住支度金事業」や「子育て支援に関する事業」など、各課で実施している移住・交流に関する施策や事業を集約・整理し、共通認識を図りながら、総合的かつ効果的な情報提供が行えるよう検討を行っているところである。今後とも、関係各課と課題を共有しながら、安心して暮らし続けられる地域づくりに向けた、さまざまな具体策の検討を行っていききたい。



堀口 晃

質問通告

- 平成二十五年度当初予算について
- 市長のマニフェストについて

◆市長のマニフェストについて

問 平成二十一年八月、市長は就任前に八代市厚生会館にて、未来づくり公開討論会二〇〇九に参加し、ローカルマニフェストを示し、八代市の未来に向けた政策提言を市民の皆様にも約束をしている。その内容は、すぐに行う重点施策、四年間で行う重点施策、政策における具体的施策などである。三年半が経過した今、約束を果たすことができたのか問う。

答 市長 「達成に向け既に着手しているもの」として平成二十九年度操業に向けた清掃センターの整備や昨年の荒瀬ダムの撤去開始、市長と特別職の退職金の廃止、市民から要望の強かった「子ども医療費」の窓口無料化と対象年齢拡大があり、「現時点で達成できないもの」として、固定資産税率の一・四％への引き下げや市立病院の医療充実がある。その他、市民サービスのできる職員の育成や市の対外戦略実践のための組織改革等、マニフェスト以外にも取り組んでいる。



野崎 伸也

○高校再編に伴う氷川高校の跡地利用について

質問通告

○平成二十五年度ごみ関連予算十一億四千九百四十四万四千円について
○スポーツ施設整備事業について

◆高校再編に伴う氷川高校の跡地利用について

問 熊本県は、氷川高校の跡地利用について、在校生の卒業後に具体的な検討を進めるとしている。地元自治体である八代市は、地元経済への影響や関係団体等からの恒久的な存続の声に鑑み、すぐに対応を検討し動き出す必要があると考える。そこで、活用までの流れや本市の跡地利用についての考えと進め方、また、施設の耐震状況等を伺う。

答 企画戦略部長

高校がなくなることは地域経済やにぎわいの低下など、地域振興にも少なからず影響が出ることが考えられる。しかしながら、現在はいまだ氷川高校として在校生が学んでいる状態であり、県の施設であるため廃校後の跡地利用について、市として具体的な検討には至っていない。また本市の厳しい財政状況下では跡地を取得することは困難。今後、熊本県に対しては、地域浮揚・活性化の観点からも、速やかに、かつ有効に活用していただくよう積極的に働きかけていく。



西濱 和博

○スポーツ基本法の施行を契機としたスポーツ振興の今後のあり方とスポーツを生かした本市のまちづくりについて

質問通告

○熊本城マラソン大会の経済波及効果十二億三千万円に見るマラソンブームを活用した地域活性化策について

◆熊本城マラソン大会の経済波及効果十二億三千万円に見るマラソンブームを活用した地域活性化策について

問 スポーツによるまちづくりは、国のスポーツ基本計画にも示されるように、今後重要な政策要素となってくる。特徴あるスポーツイベントは、地域における経済波及効果のみならずコミュニティの形成や青少年健全育成等の社会的効果も期待される。本市では残念ながら市外の方を呼び込むランニング大会は実施されていないことから、開催の考えを伺う。

答 市長

市民から八代で開催できないかとの声も届いているが、マラソン大会は、コース設定やスタッフ確保など多くの課題がある。そのような中、本市では九州国際スリッパマーチを開催している。この大会は、多くの参加者で大変なにぎわいを見せており、このイベントをさらに充実させることも大切な役目である。しかし、ランニングブームが高まっていることから、大規模な大会は困難にしても、笑顔で楽しめるランニングイベントが開催できないか考えてみたい。



友枝 和明

質問通告

○本市の公用車の車検について
○新牟田西牟田線の道路改良事業について
○農業に対する支援策について
○くまもと置表復興支援事業について

◆農業に対する支援策について

問 イグサ農家は、依然として厳しい状況にある。資材の高騰、農家の高齢化、安価な外国産、化学置表、和紙置の急増、住宅の洋風化に伴い需要が激減している中、さらに、イグサ専用機械の老朽化、メーカーの製造中止で不安の拍車が早まっている。日本の置文化を守るため、イ業機械再生の今後の取り組みについて問う。

答 農林水産部長

イ業農家の全戸訪問調査を行ったところ、保有する機械のほとんどは老朽化しており、機械がなくなればイグサ栽培を中止するという声が多く寄せられた。イ業機械製造再開を農機具メーカーへ要望している中、再開のめどがつかまでの当面の間は現在所有機械の延命策が急務となっている。この対策として市は氷川町とともに、イ業機械の大規模改修（オーバーホール）に対して一定の補助を行うイ業機械再生支援事業に二十五年度から取り組むこととした。



大倉 裕一

質問通告

- 平成二十五年度当初予算編成について
- 平成二十四年梅雨前線豪雨について
- 冠水対策について
- 雇用行政について
- 小型家電リサイクル法について

◆雇用行政について

問 雇用の確保は本市にとって大きな課題である。一人でも多くの求職者や卒業予定者の雇用が創出され、就職へと結びつくことが望まれる。雇用の創出に当たっては、フードバレー構想や県南振興に力を注いでいただいている県との連携が必要である。また、全庁挙げて横断的な戦略を持った取り組みが必要である。平成二十五年度の戦略と取り組みを伺う。

答 商工観光部長

新たな雇用創出を図るため、企業誘致に取り組むとともに、地場企業の新たな事業展開や規模拡大、研究開発や人材育成などに対する支援を強化する。また、八代港の機能強化やポートセールス活動を推進し、港湾のさらなる利用促進による関連産業の振興を図る。その他、県で県南地域の活性化に向け取り組まれている、「フードバレー構想」に基づく農業の六次産業化や企業の農業参入など、全市的に取り組むとともに県との連携をさらに深める。



田中 安

質問通告

- 八代港の発展について
- 商店街再生事業について

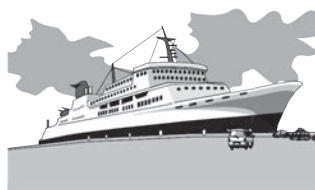
◆八代港の発展について

問 市長の言われる「港湾力を強化する戦略」とはどのようなものか。また、コンテナ物流の増加策について問う。さらに、県の八代港予算案の詳細を伺う。

答 商工観光部長

港湾力の強化戦略として、国・県に対し、必要な施設整備につながる要望活動にあわせ、積極的な企業訪問、中国等直行航路及び海外クルーズ客船の誘致を進める。コンテナの増加策として、木材を中心に中国等との直行便開設によって、北部九州から輸出入されている南九州の貨物の一部を取り込む。

二十五年度の県事業は、冠水対策、土砂処分場堤防かさ上げ、港湾維持補修、海岸樋門耐震調査、大型クルーズ客船寄港に係る船舶航行安全対策調査を予定。



福嶋 安徳

質問通告

- 産業活力再生緊急支援事業について
- 将来を見据えた産業基盤づくりについて
- 低所得者に対する国保税減免拡充について

◆将来を見据えた産業基盤づくりについて

問 人・農地プラン、青年就農給付金、農産物PR事業、油価格高騰に対する補填制度について伺う。また、中小企業者への融資制度について、及び八代市企業振興促進条例について伺う。

答 農林水産部長・商工観光部長

人・農地プランは地域の話し合いにより今後のあり方を形にしたもの。青年就農給付金は独立自営就農後五年間百五十万円の支給。農産物PR事業は大消費地において八代地域農産物の消費拡大及び広報を行う事業。油価格高騰に対する補填制度は施設園芸農家を対象とした国の緊急経済対策で実施される事業。商工部門では、低金利の融資制度のほか、市内企業振興のために、雇用を伴う投資に対して、固定資産税の減免や雇用奨励金の交付などを行っている。



福祉関連



庄野 末藏

質問通告

○高齢化の進展に伴う高齢者の生活について

◆高齢化の進展に伴う高齢者の生活について

問 介護保険の利用状況に伴う、今後の介護保険料の推移について、介護施設の種類の概要及び、利用者の負担軽減について問う。

答 **健康福祉部長** 介護給付費の増加に合わせ介護保険料の上昇が予想されるが、介護予防事業をさらに充実させるとともに、介護給付費の適正化に努め保険料の抑制に努めた。特別養護老人ホームなど介護保険三施設などでは、世帯の市民税が非課税である場合、利用者の申請により居住費や食費の軽減措置が講じられ、有料老人ホームなど特定施設では、介護保険サービス分については、世帯の市民税が非課税である場合、利用者の申請により利用者負担限度額を超える分は還付する。



田中 茂

質問通告

○国民健康保険と関連医療費について
○ごみ減量化について
○八代海の再生について

◆国民健康保険と関連医療費について

問 国民健康保険は、農林水産業者、自営業者及び年金受給者が主な被保険者である。加入者の六割の低所得者の生活はより厳しいと言われている。国保関連事業として、特定健診及び関連した検診もあるが、その推移及び内容について問う。また、低所得者対象として、税の軽減拡充の提案があるが、その内容と、国保財政に与える影響について問う。

答 **健康福祉部長** 特定健診受診率は年々上昇し、今年度、さらに節目年齢の自己負担を無料化して実施。また、受診機会の少ない若年層のヤング健診等を実施し、生活習慣病の発症及び重症化予防に取り組んでいる。

今回、厳しい経済状況の中、低所得世帯を対象に、現行軽減割合を五%上乘せる軽減拡充を提案。国保財政の影響は約五千万円の減収だが、税収納率向上と医療費縮減により財政運営は回復基調にあり健全財政が維持できると考えている。

建設関連



山本 幸廣

質問通告

○平成二十五年度当初予算案について
○大気汚染物質PM_{2.5}に係る対策について
○農事研修センターの充実について
○南部幹線道路整備事業について

◆南部幹線道路整備事業について

問 南部幹線道路は、市の中心部と南部を結ぶ重要な幹線道路であり、一日も早い完成が待たれている。着工以来十五年が経過しているが、当初計画どおり四車線で平成二十八年に完了するのか。また、未着工の県事業区間について市長の認識とこれまでの活動について問う。

答 **建設部長・市長** 当初計画どおり四車線で整備を進めている。とりわけ暫定二車線で早期供用開始することで、地域間の利便性向上が図られるとともに、未着手区間を早期に着手してもらえよう、県に対して強く要望できる。なお、市施工区間は、予定どおり四車線で平成二十八年度末の完成を目指す。本市のまちづくりの骨格をなす重要な路線であり、地元県議会議員とスクラムを組んで早期完成に向け最大限の努力をする。

教育関連



藤井 次男

質問通告

- 八代市立第四中学校体育館改築の進捗状況について
- 四中運動場の拡張について
- 四中駐車場の確保について

◆四中駐車場の確保について

問 四中体育館の改築工事が、新年度早々に開始される運びとなった。地元民として感謝しつつも、一中に次ぐ大規模校でありながら、市内の同規模校より駐車台数が最も少ない。そこで、駐車場を確保するため、校門までの進入道に並行する三方張り水路にふたをして、四方張りにすることはできないかを問う。

答 教育部長 水路の全面を四方張りにする

と、堆積した土砂の排出が容易ではなくなり管理が困難になること、さらに多額の工事費用が生じることなどの課題があり現段階では難しいと考えている。しかしながら、駐車場が不足している状態なので、今回の体育館改築に伴い、新体育館の周囲に約三十台の駐車スペースを確保し、通常の教職員の利用や体育館の地域開放時に利用できるよう計画している。

環境関連



笹本サエ子

質問通告

- 清流球磨川と八代海再生について
- 九州新幹線問題について
- 子供の医療費助成事業について
- 後期高齢者医療保険制度について

◆九州新幹線問題について

問 昨年十二月定例会議会は、騒音・振動測定器購入費百九十八万円を満場一致可決した。市は「住民が強く望む地点や夜間調査に柔軟に対応するため、市政協力員の理解を得、住民との情報交換を行い、測定箇所を決定し、新年度本格調査につなげる」と答弁。今年度当初予算に調査委託費二百九十四万円が提案されたが、調査方法と今後の計画について伺う。

答 環境部長 沿線住民の要望及び鉄道・運輸機構に対する申し入れ等を踏まえ、環境基準等の達成状況を把握するため、六月までには騒音・振動の測定を行い、その後、結果を公表したいと考えている。現在、市において、その測定地点を選定するための予備調査を行ったところであり、現時点では、沿線二十地点程度について、専門業者への業務委託及び市職員により測定を行う予定である。また、そのうち数地点については、始発から終電まで測定を行う考えである。

意見書

三月定例会において意見書案一件が提出され、原案のとおり可決し、国会及び関係行政庁へ送付しました。



◆拙速なTPP参加に反対する意見書



平成25年3月定例会採決結果

全＝賛成全員（可決・採択） 多＝賛成多数（可決・採択） 否＝賛成少数（否決・不採択）
○＝賛成 ×＝反対 欠＝出席せず 除＝除斥（規定により採決に加われない）
※古嶋洋義議員は議長のため採決には加わっておりません

議案		審議結果																																		賛成	反対
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	19	20	21	22	23	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34				
議案		古嶋	増田	松浦	前川	友枝	福嶋	松永	鈴木	橋本	山本	成松	田方	上村	中村	笹本	太江	田中	安田	藤井	前垣	庄野	村上	幸村	堀口	亀田	矢本	野崎	大倉	田中	西濱	飛石	太田	賛成			
審議結果		津	一	輝	祥	和	安	純	田	幸	幸	紀	芳	哲	和	サ	田	中	隆	次	垣	野	上	香	英	本	善	嶋	裕	中	濱	石	田	成			
審議結果		義	喜	幸	子	明	徳	一	幸	一	廣	夫	信	三	美	子	茂	安	男	信	三	則	子	晃	雄	彦	伸	也	一	茂	和	順	則	成			
予算◆（21件）		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	31	0	
議案第 1号	平成24年度八代市一般会計補正予算（第9号）	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	31	0	
議案第 2号	平成24年度八代市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	31	0	
議案第 3号	平成24年度八代市介護保険特別会計補正予算（第3号）	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	31	0	
議案第 4号	平成24年度八代市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	31	0	
議案第 5号	平成25年度八代市一般会計予算	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	29	0	
議案第 6号	平成25年度八代市国民健康保険特別会計予算	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	31	0	
議案第 7号	平成25年度八代市後期高齢者医療特別会計予算	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	31	0	
議案第 8号	平成25年度八代市介護保険特別会計予算	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	31	0	
議案第 9号	平成25年度八代市公共下水道事業特別会計予算	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	31	0	
議案第10号	平成25年度八代市簡易水道事業特別会計予算	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	31	0	
議案第11号	平成25年度八代市農業集落排水処理施設事業特別会計予算	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	31	0	
議案第12号	平成25年度八代市浄化槽市町村整備推進事業特別会計予算	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	31	0	
議案第13号	平成25年度八代市ケーブルテレビ事業特別会計予算	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	31	0	
議案第14号	平成25年度八代市診療所特別会計予算	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	31	0	
議案第15号	平成25年度八代市久連子財産区特別会計予算	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	31	0	
議案第16号	平成25年度八代市椎原財産区特別会計予算	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	31	0	
議案第17号	平成25年度八代市水道事業会計予算	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	31	0	
議案第18号	平成25年度八代市病院事業会計予算	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	31	0	
議案第56号	平成24年度八代市一般会計補正予算（第10号）	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	31	0	
議案第57号	平成24年度八代市病院事業会計補正予算（第1号）	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	31	0	
議案第58号	平成25年度八代市一般会計補正予算（第1号）	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	31	0	
事件◆（4件）		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	31	0	
議案第19号	再決処分の報告及びその承認について （熊本県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の一部変更について）	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	31	0	
議案第20号	専決処分の報告及びその承認について （平成24年度八代市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号））	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	31	0	
議案第21号	市道路線の廃止について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	31	0	
議案第22号	市道路線の認定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	31	0	
条 例◆（34件）		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	31	0	
議案第23号	八代市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の一部改正について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	31	0	
議案第24号	八代市が管理する市道に設ける道路標識の寸法を定める条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	31	0	
議案第25号	八代市移動等円滑化のために必要な道路の構造の基準を定める条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	31	0	

件名		議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	賛成	反対
市	議案第26号・八代市市道の構造の技術的基準を定める条例の制定について	全	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	31	0	
	議案第27号・八代市準用河川管理施設等の構造の技術的基準を定める条例の制定について	全	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	31	0	
	議案第28号・八代市営住宅等整備基準に関する条例の制定について	全	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	31	0	
	議案第29号・八代市営住宅設置管理条例等の一部改正について	全	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	31	0	
	議案第30号・八代市都市公園条例の一部改正について	全	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	31	0	
	議案第31号・八代市移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の制定について	全	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	31	0	
	議案第32号・八代市下水道条例の一部改正について	全	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	31	0	
	議案第33号・八代市立保育費条例の一部改正について	全	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	31	0	
	議案第34号・八代市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	全	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	31	0
	議案第35号・八代市指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の制定について	全	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	31	0
市長	議案第36号・八代市水道事業給水条例の一部改正について	全	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	31	0	
	議案第37号・八代市簡易水道事業給水条例の一部改正について	全	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	31	0	
	議案第38号・議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正について	全	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	31	0	
	議案第39号・八代市議会等に出頭した選挙人等に対する実費弁償条例の一部改正について	全	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	31	0	
	議案第40号・八代市職員退職手当支給条例等の一部改正について	多	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	×	〇	〇	〇	×	×	×	×	×	×	×	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	27	4	
	議案第41号・八代市職員の特殊勤務手当支給条例の一部改正について	多	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	×	×	×	×	×	×	×	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	26	5	
	議案第42号・八代市市税条例の一部改正について	全	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	31	0	
	議案第43号・八代市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	全	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	31	0	
	議案第44号・八代市消防団員の定員、任用、服務等に関する条例等の一部改正について	全	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	31	0
	議案第45号・八代市道路占用料に関する条例の一部改正について	全	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	31	0
提案	議案第46号・八代市重度心身障がい者医療費助成に関する条例の一部改正について	全	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	31	0	
	議案第47号・八代市障害程度区分認定審査会の委員の定数等を定める条例の一部改正について	全	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	31	0	
	議案第48号・八代市立希望の里たいよう条例の一部改正について	全	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	31	0	
	議案第49号・八代市乳幼児医療費の助成に関する条例の一部改正について	全	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	30	1	
	議案第50号・八代市国民健康保険税条例の一部改正について	全	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	31	0	
	議案第51号・八代市立小学校教育条例の一部改正について	全	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	31	0	
	議案第52号・八代市立幼稚園条例の一部改正について	全	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	31	0	
	議案第53号・八代市二見自然の森条例の一部改正について	全	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	31	0	
	議案第54号・八代市がらっぱ広場条例の一部改正について	全	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇																							

特集 市議会からの提言

市議会から市長へ提言書を受けての対応状況

二元代表制の一翼を担う市議会は、市民の代弁者としての使命を果たすべきと考えている。八代市は総合計画を市政の根幹として推進されているが、スピード感と拡充策を持った取り組みが必要である。また、より市民目線での提言を行うべく、市議会から9項目の提言書を市長へ渡した。その後、提言がどのように平成24年度予算に反映されたのか、具体的な金額をもって回答を得たことから、今回、その一部を特集として掲載することとした。

1. 第1次産業支援対策の強化 1億1987万円

【提言】八代市の基幹産業である第1次産業の振興について、地産地消の取り組みを含め、新規就業の支援、農林水産業のブランド化を推進し、付加価値を高める施策展開を関係機関と連携し、引き続き積極的に図られたい。

【対応策】

- 農地利用集積促進事業補助金（4800万円）
- やつしろTOMATOフェスタ開催負担金（250万円）
- 各種農産物試験業務委託（202万円）
- 畳表張り替え促進事業補助金（500万円）
- 稚貝放流（1436万円）
- 熊本八代海地区水産環境整備事業負担金（600万円）
- 八代ブランド戦略関係経費（910万円）

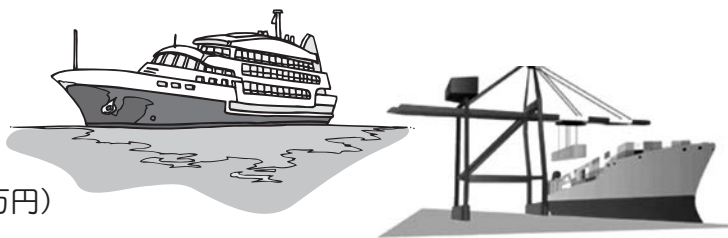


2. 雇用対策の推進 3億9129万円

【提言】八代地域の有効求人倍率は依然厳しい状況にある。市独自の支援制度の拡充を図るとともに、重点港湾に指定された優位性・強みを内外にアピールし、積荷の確保・企業誘致などの施策を積極的に展開され、関係機関と連携し、雇用の確保に努められたい。

【対応策】

- 緊急雇用創出基金事業（750万円）
- クルーズ客船誘致事業（1880万円）
- 企業振興促進条例補助金（4364万円）
- 八代港コンテナ利用等補助金（7060万円）



3. 中小企業支援策の拡充強化 5億1885万円

【提言】人材育成、技能・技術取得を支援し、中小企業の新たな事業展開に資するとともに、本市中小企業融資制度の充実を図り、商工業振興策を強化されたい。

【対応策】

- 八代市就業資格取得支援助成金（85万円）
- 中小企業資金融資制度預託金（5億円）



4. 安心・安全なまちづくり 28億7768万円

①生活環境の整備促進

【提 言】安心で安全な市民生活に必要なインフラの整備を望む。特に市道・農林道の補修、維持管理を充実し、利便性の向上、安全の確保を引き続き図られたい。

【対応策】

- 市内一円道路改良事業（6億4840万円）
- 南部幹線道路整備事業（2億1000万円）
- 老朽危険空き家等除却促進事業補助金（600万円）
- 八千把地区土地区画整理事業（3億3900万円）

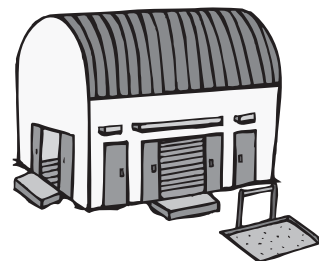


②耐震化の促進

【提 言】学校施設の耐震化については、策定された事業計画にのっとり着実に進められたい。その他の公共施設については、まだ耐震診断が実施されていない施設もあり、早急に診断の実施と診断後の必要な対策を図られたい。また、一般建物の耐震化補助制度のさらなる充実、推進を図られたい。

【対応策】

- 泉支所庁舎耐震二次診断調査業務委託（537万円）
- 第四中学校体育館改築事業（3580万円）
- 特別支援学校校舎改築事業（2億3260万円）



③自主防災意識の向上

【提 言】自主防災組織の組織率の向上と市民への啓発を通じて災害への備えを図られたい。

【対応策】

- 八代市地域防災計画作成業務委託（685万円）
- 避難所案内看板等設置（398万円）

5. 少子化対策 3億893万円

【提 言】安心して出産・育児ができる環境づくりを引き続き進められたい。

- 【対応策】○不妊治療助成事業（242万円）
○乳幼児医療費助成（2億712万円）



6. 教育予算の確保 2億6495万円

【提 言】ハード面の予算とは別に、基礎学力の向上や生きる力を育む予算、全ての子どもたちが豊かな教育環境が得られるなど、その成果が目に見えるようなソフト面の教育予算を確保し、その水準の向上を図られたい。

【対応策】

- 教育振興基本計画策定事業（210万円）
- 小中一貫・連携教育推進事業（299万円）
- 学校支援職員配置経費（7265万円）
- 学校・家庭・地域の連携協力推進事業（283万円）



7. 行財政改革・機構改革の推進 82万円

【提 言】行財政改革のさらなる進展を図り、行政のあり方について職員間の共通認識を図り、行政の機構をさらに検証し、市民にわかりやすく、機能的な機構の改革を推し進められたい。また、市民と最も身近な支所等の機能・権限強化を図られたい。

【対応策】

○事業仕分け経費（82万円）



8. ごみ問題の積極的施策の展開（環境部） 4億8056万円

【提 言】ごみ減量化・資源化について飛躍的な成果が出ているとはいいがたく、大きな問題である。喫緊の課題であるということを強く認識し、目に見える成果が出るよう強いリーダーシップを持って臨まれたい。また、環境センターの建設については、これまでの本市の環境政策から逸脱することなく、広く市民の合意形成を図りながら、一日も早く進められたい。

【対応策】

- 環境センター建設事業（2862万円）
- ごみ減量化対策事業（763万円）
- 分別収集事業（1億6552万円）
- 清掃センター排ガス処理設備改修事業（2億7878万円）



9. 住民自治の推進 2444万円

【提 言】住民自治についてさらなる市民とのコンセンサスを図り、市民協働による住みよいまちづくりの実現に努められたい。

【対応策】

- 八代市がまだしもん応援事業補助金（300万円）
- 住民自治推進事業（2144万円）



編集後記

平成二十三年三月十一日、未曾有の大震災が東日本を襲い、二年余りが経過しました。現在、復興に向け、さまざまな活動・支援が展開されている中において、この大災害を風化させることなく、本市においても復興に向け最大限、努力していくべきだと考えております。

さて、今回の三月定例会においては、平成二十五年度当初予算を初め、国の経済対策による大型補正予算の審議など、今後の本市発展に大いに影響する内容であり、全議員で慎重審議を行いました。

また、今回の市議会だよりにおいては、一昨年、市の執行部に対し、議会から提言書を提出しており、その後、執行部はどのように予算編成を行い、事業を実施したのか。このことについて、特集号として掲載したところです。

このように今後も市議会は、市の発展のため、市行政に対するチェック機能を強化するとともに、施策の要望・提言を行っていきたいと考えております。

八代市議会広報委員会